

エコプロダクツ2009

エコサイクルシティ

報告書

財団法人 日本自転車普及協会

KEIRIN



この事業は競輪の補助金を受けて
実施したものです。

<http://ringring-keirin.jp/>

エコプロダクツ2009概要

- 名称 : エコプロダクツ2009[第11回]
- 会期 : 2009年12月10日(木)～12日(土)
- 会場 : 東京ビッグサイト
- 主催 : 社団法人 産業環境管理協会、日本経済新聞社
- 後援 : 経済産業省、環境省、文部科学省、国土交通省、農林水産省、厚生労働省、
社団法人 日本経済団体連合会、社団法人 経済同友会、日本商工会議所、
東京商工会議所、独立行政法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構、
日本貿易振興機構、東京都、埼玉県、神奈川県、千葉県 [順不同]
- 入場料 : 無料
- 出展規模 : 721社・団体 / 1,735小間 (2008年出展実績: 758社・団体 / 1,796小間)

来場者数 :

日付	12月10日(木)	12月11日(金)	12月12日(土)
来場者数	60,819人	67,985人	53,706人
(前回2008年)	57,236人	66,789人	49,802人

目的：環境に関心のある多くの来場者が見込めるエコプロダクツ展において、自転車の持つメリット(環境、健康、経済の各側面)を来場者に広く啓蒙し、自転車に対する興味・関心を高めることで自転車のさらなる普及と利用促進を図る。

テーマ：ビジネスマンをはじめとする多くの来場者にとって、身近で、自転車の持つメリットを実感しやすい「エコ&通勤」をテーマとする。

企画：日本経済新聞社、自転車メーカー各社、自転車関連サービス事業者各社等と連携し、大きく3つのコンテンツを展開。

展示ブース

正面入口展示 / コミュニティサイクルゾーン / 自転車展示ゾーン
健康ゾーン / 便利グッズ・ウェアゾーン / 海外ゾーン
イベントステージ

セミナー

ブース内セミナー：「美容と健康、そしてエコ」他（各日2回×3日間 計6回）
会議棟セミナー：「低炭素社会の実現に向けた『自転車活用・通勤』のススメ！」

来場者アンケート調査

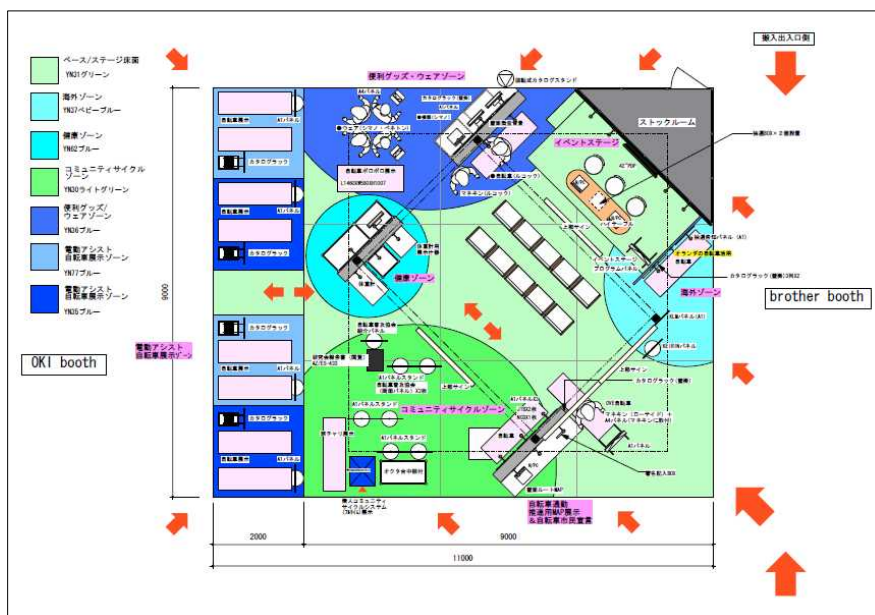
関連企画(主催者)

- ・エコプロダクツ メインステージ セミナー
- ・電動アシスト自転車試乗会

関連企画(その他)

- ・Bike to Eco ～自転車で行こう～
- ・サイクルカフェ(ABCafe)

エコサイクルシティブース全体図

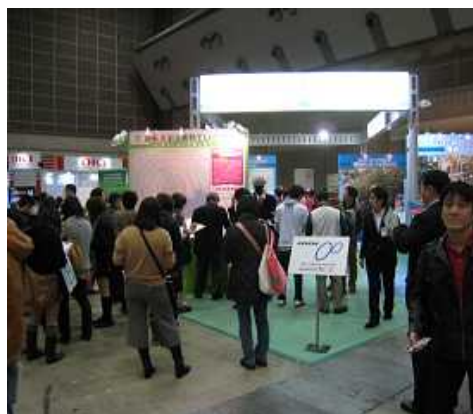


< 正面入口展示 >

「自転車エコ通勤でいこう！ - 意外に近いぞ都心まで -」をテーマに、
都心からの距離がわかる大型地図を正面入口左手に展示。

自転車に関するマナーやルールを記した自転車市民権宣言の賛同署名回収や
自転車通勤を推進するツーキニストMAPの配布も実施。

協賛団体：NPO法人 自転車活用推進研究会



地図&自転車市民権宣言 壁面パネル（木工ボード）



通勤にも使える洗練されたスーツと
高性能な自転車を組み合わせた
最先端の自転車通勤スタイルも紹介。

協賛企業：

OVE、株式会社丸井(ローテイト)



日本自転車普及協会パネル1種（A1）



OVE パネル1種（A1）



ローテイト パネル1種（A4）

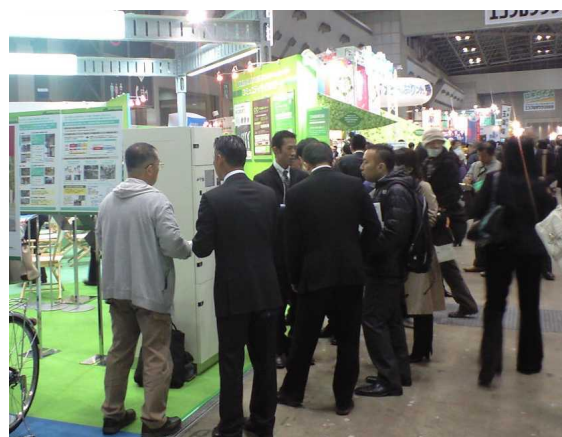
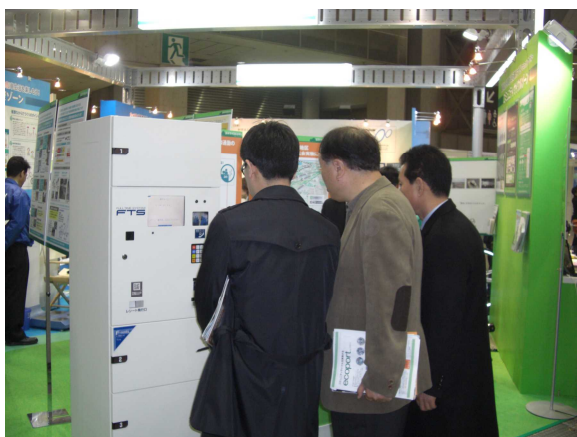
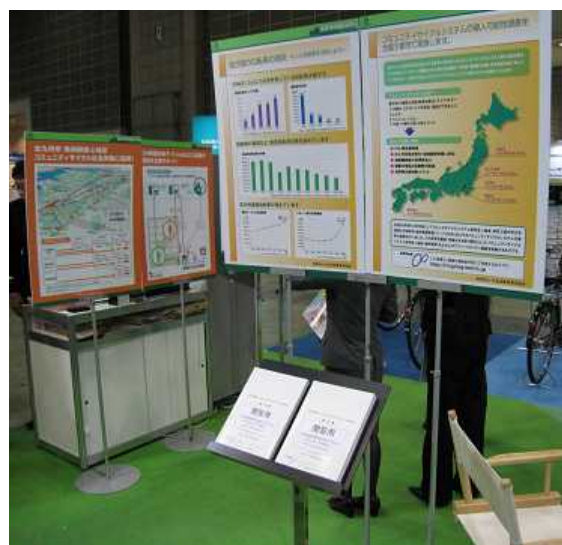


展示ブース詳細

< コミュニティサイクルゾーン >

財団法人 日本自転車普及協会が全国各地で実施するコミュニティサイクルの社会実験の他、様々な事例を紹介。各事例で実際に使用されたロッカーシステムや自転車なども展示。

協賛企業・団体： 株式会社フルタイムシステム、社団法人日本交通計画協会、
日本コンピュータ・ダイナミクス株式会社、株式会社JTB首都圏



展示ブース詳細

< コミュニティサイクルゾーン >

日本自転車普及協会 パネル2種 (A1)



フルタイムシステム パネル2種 (A1)



日本交通計画協会 パネル2種 (A1)



日本コンピュータ・ダイナミクス パネル1種 (A1)



JTB首都圏 パネル2種 (A1)



展示ブース詳細

< 自転車展示ゾーン >

自転車メーカー各社による最新の電動アシスト自転車の展示。

協賛企業：三洋電機コンシューマエレクトロニクス株式会社、
パナソニックサイクルテック株式会社、ブリヂストンサイクル株式会社、
ヤマハ発動機株式会社



三洋電機CE パネル1種 (A1)



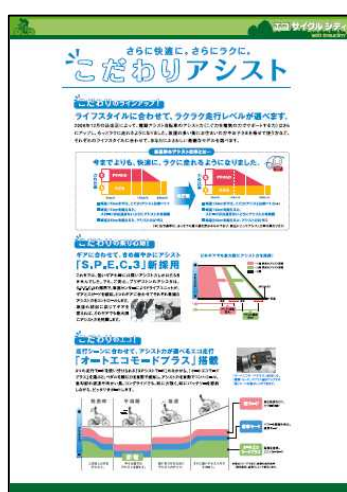
パナソニックサイクルテック パネル2種 (A1)



ブリヂストンサイクル パネル2種 (A1)



ヤマハ発動機 パネル1種 (A1)

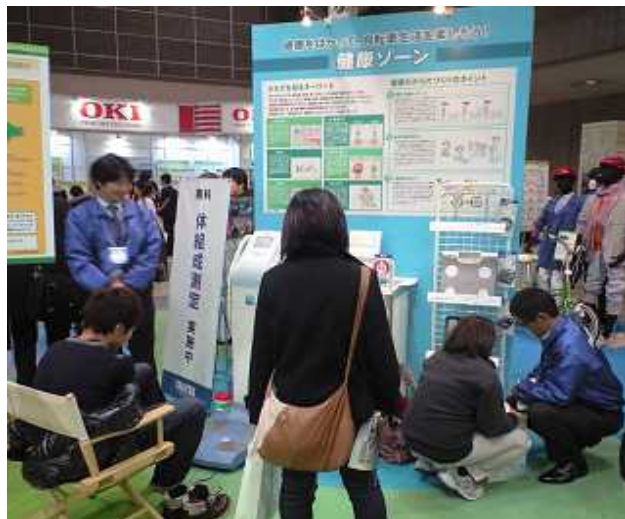


展示ブース詳細

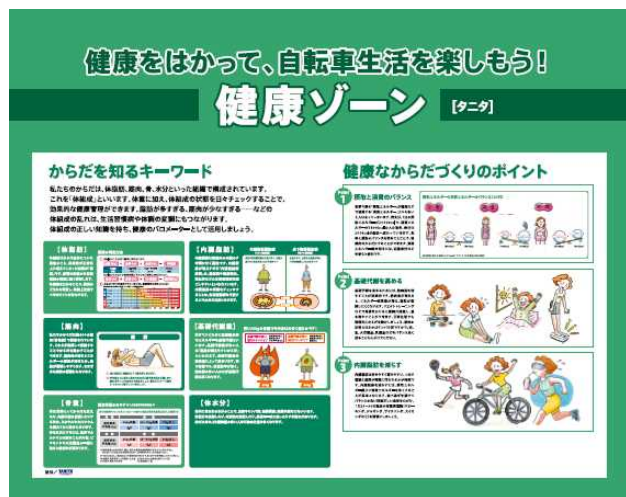
< 健康ゾーン >

自転車に乗ることによって得られる体に良い影響や効果などについて紹介。
無料で体組成を測定し、健康に関するアドバイスも提供。

協賛企業：株式会社タニタ



タニタ 壁面パネル1種（木工ボード）



日本自転車普及協会 / タニタ
壁面パネル1種（木工ボード）



展示ブース詳細

< 便利グッズ・ウェアゾーン >

自転車走行時の各種データ管理に役立つ機器や“おしゃれ”に自転車を楽しめるファッションアイテムを紹介。

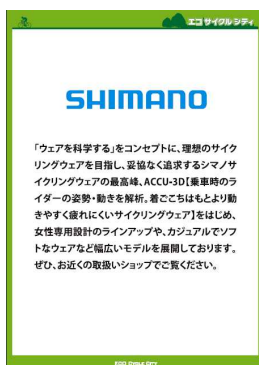
協賛企業：株式会社シマノ、株式会社デサント(ルコックスポルティフ)、ベネトンジャパン株式会社



シマノ パネル3種 (A1)



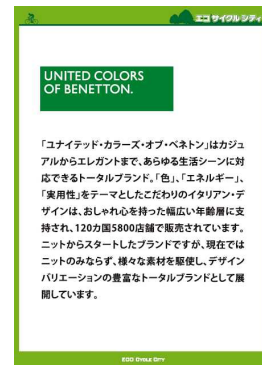
シマノ パネル1種 (A4)



ルコックスポルティフ パネル1種 (A4)



ベネトンジャパン パネル1種 (A4)



展示ブース詳細

< 海外ゾーン >

自転車先進国であるオランダの自転車事情や文化について紹介。
日本ではあまり目にしないユニークな自転車も展示。

協賛企業：KLMオランダ航空、オランダ政府観光局

KLMオランダ航空 パネル1種 (A1)



< イベントステージ >

「ブース内セミナー」や「プレゼント抽選会」を実施。
セミナーのスケジュールはステージ横のボードで常掲。

スケジュールボード1種 (A1)



スケジュール	
12月10日(木)	
12:30~	小嶋 二子氏/食生活アドバイザー 「美容と健康、そしてエコ」
16:30~	中川 龍雄氏/オランダ政府観光局 日本地区局長 「オランダ人の生活と自転車」
12月11日(金)	
12:30~	小嶋 二子氏/ボサノバ歌手 「自転車、このままではエコじゃない」
16:30~	石田 智氏/自転車サーキット 「自転車の安全鉄則」
12月12日(土)	
12:30~	沼崎 りほ子氏/フリーアナウンサー 「自転車ならどこまでも走れる！」
15:00~	内藤 邦彦氏/警備員 水・大宮環境局 自転車道検討員 「コミュニティバイクは定着するか...大丸有の挑戦」
16:00~	抽選会

ブース内セミナー詳細

セミナー1

テーマ：『美容と健康、そしてエコ』

日時：12月10日(木) 12:30～

登壇者：絹代氏 / 食生活アドバイザー

小林 成基氏 / NPO法人 自転車活用推進研究会 事務局長 (インタビュアー)



美容と健康増進に役立つ自転車の正しい乗り方を紹介

自転車ブームは健康ブームにも支えられて拡大しているが、身体のサイズに合わせた自転車フレームを選び、正しいセッティングで正しい乗り方をしなければ、せっかくの自転車運動が無駄になりかねない。運転しやすいスタイル、クルマから見て目立つ服装などにも気を遣うことが、安全だけでなく、格好良い自転車のファッションにもつながる。

セミナー2

テーマ：『オランダ人の生活と自転車』

日時：12月10日(木) 16:30～

登壇者：中川 晴恵氏 / オランダ政府観光局 日本地区局長

吉村 洋三氏 / LIFE CREATION SPACE OVE マネージャー (インタビュアー)



自転車先進国オランダとオランダ人の自転車観を紹介

自転車の市民権が確立されている欧州諸国の中でも、オランダの自転車政策への取り組みは20世紀初頭にまでさかのぼる古い歴史を持っている。郊外への住宅地の広がり・女性の社会進出・高齢化に対応したコンパクトシティづくりなどを踏まえ、生活に密着した自転車推進政策が展開されている。

セミナー3

テーマ：『自転車、このままではエコじゃない』

日時：12月11日(金) 12:30～

登壇者：小泉 二郎氏 / ボサノバ歌手

内海 潤氏 / NPO法人 自転車活用推進研究会 理事 (インタビュアー)



自転車が抱える問題と、それに対する取組みについて紹介

現在の日本に“自転車で安心して走れる道”は少ない。危険な運転をする車や不法駐輪、傘差し運転などのマナー違反…。こうした問題を抱えたままでは自転車はエコじゃない。それらの問題を解決するためには、ルールやマナーを守り、身勝手な自由を改め、より良い自転車環境を整えていくことが必要である。

セミナー4

テーマ：『自転車の安全鉄則』

日時：12月11日(金) 16:30～

講演者：疋田 智氏 / 自転車ツーキニスト

渋谷 良二 / 財団法人 日本自転車普及協会 常務理事 (インタビュアー)



「ツーキニスト」を創り出した疋田氏が主張する安全鉄則を紹介

自転車ブームはルールを知らない、あるいはルールを無視する勘違い愛好家までを生み出し、歩行者からひんしゅくを買うこともある。自転車の市民権を確立するためには、ルール・マナーを大切にする自転車利用者を増やすしかない。車道左側走行の原則を一般化するステップとして、まずは歩道でも左側通行することを奨励したい。

セミナー5

テーマ：『自転車ならどこまでも走れる！』

日時：12月12日(土) 12:30～

講演者：沼尾 ひろ子氏 / フリーアナウンサー

小林 成基氏 / NPO法人 自転車活用推進研究会 事務局長 (インタビュアー)



女性1人でも楽しめる自転車旅行について紹介

女性の旅行は無理をせず、気ままにおしゃれにするもの。自分で自由に旅行の計画を立て、気ままに行ける自転車旅行は一番贅沢な旅である。難しいと思われがちな自転車の組み立て作業も、実は慣れれば女性でも簡単に行うことができる。

自転車旅行に適した場所として、海外では韓国の済州島などがお勧め。

セミナー6

テーマ：『コミュニティバイクは定着するか・・・大丸有の挑戦』

日時：12月12日(土) 15:00～

講演者：内藤 克彦氏 / 環境省 水・大気環境局 自動車環境対策課長

小林 成基氏 / NPO法人 自転車活用推進研究会 事務局長 (インタビュアー)



大丸有(=大手町・丸の内・有楽町地区)で実施されたコミュニティサイクルについて紹介

2009年10月～11月に大丸有で実施されたコミュニティサイクルの社会実験には、およそ800名の登録・利用があった。最も多く利用された時間帯は12時～13時であり、ランチに利用されていることが考えられた。特に大きな事故もなく、「継続してほしい」という声が多数寄せられている。今後の継続にはマナーなどに対する理解と協力が必要である。

- テーマ : 「低炭素社会の実現に向けた『自転車活用・通勤』のススメ！」
- 日時 : 12月10日(木) 14:00～16:00
- 講演者 : 高知尾 昌行氏 / 株式会社JTB首都圏
新関 健一氏、高見沢 勝二氏 / 富士ゼロックス東京株式会社
- 進行 : 小林 成基氏 / NPO法人 自転車活用推進研究会 事務局長 (コーディネーター)
古川 美氏 / 弁護士 (アドバイザー)
- 来客者数 : 96名(定員70名) 定員オーバーのため一部立ち見



「Ecoバイク『旅チャリ』による環境まちづくりのお手伝い」(JTB首都圏)

パナソニックサイクルテック社と共に“観光”“環境”“健康”をキーワードに全国に「電動アシスト自転車」をリースしており、旅先での観光や生活・ビジネスなど様々なシーンで活用されている。旅チャリの自転車を利用するメリットとしては、環境にやさしいというのはもちろん、バスや電車のような時間的制約がないことで効率的な移動ができたり、乗り捨てができたり、短時間の利用ができるということなどがある。

またリースのメリットとしては、導入コストの抑制や車種・台数の柔軟な選択などが挙げられる。

「カスタマーエンジニアの移動手段に電動アシスト自転車の導入」(富士ゼロックス東京)

自転車導入前の移動手段はバイクが主であったが、駐車違反の取締りが厳しくなったことから最適な移動手段を検討し、電動アシスト自転車の導入を決断した。

1回当たりの応答時間は、駐輪がしやすくなったことでそれまでの平均66分から約7分早くなり、部品を運ぶ時間も平均33分から2分ほど早くなった。

こうしたことなどから、自転車は「コンプライアンスの遵守」「環境/エコ」「生産性の向上」「健康増進」など様々なメリットをもたらすものであると実感している。

なお、自転車導入にあたっては安全運転の教育の他、雨対策としてオリジナルの工具カバンやレインコートの開発も行った。

今回のセミナーを通じて

企業が事業のなかで自転車活用を進めるにあたっては、法律上の制約や労働条件・慣習など考慮すべき点も多い。自転車に関しては法律や制度が曖昧なまま残されており、活用しやすい状況をつくるためにも法律の整理が必要との認識が示された。

来場促進用抽選会 / 会場風景

< 来場促進用抽選会 >

エコサイクルシティの展示ブースにご来場いただき、アンケートにお答えになった方の中から、抽選で景品が当たる抽選会を開催。

日時 : 12月12日(土) 16:00 ~

景品 : KLMオランダ航空で行く アムステルダムの旅 (1名 / KLMオランダ航空、オランダ政府観光局提供)
 電動アシスト自転車 エネループバイク (1名 / 三洋電機コンシューマエレクトロニクス提供)
 電動アシスト自転車 リチウムビビ・DX (1名 / パナソニックサイクルテック提供)
 電動アシスト自転車 マリポーサE.A.Mini (1名 / プリヂストンサイクル提供)
 電動アシスト自転車 ヤマハPASリチウム (1名 / ヤマハ発動機提供)
 ベネトン自転車 (1名 / ベネトンジャパン提供)、3WAYバッグ (1名 / ルコックスポルティフ提供)
 心拍計付きサイクルコンピュータサイクリング (5名 / シマノ提供)、体組成計 (1名 / タニタ提供)
 ボトルホルダー (5名 / OVE提供)
 SOYJOY (200名×3日間 計600名 アンケート先着順 / 大塚製薬提供)

広報パネル1種 (A1)



< 会場風景 >

建物入口



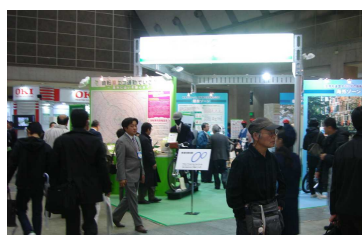
入場受付



ホール入口



ブース正面



ブース壁面



会場内



自転車関連企画（主催者）

日本経済新聞社主催で下記の自転車関連企画も実施。

< メインステージ セミナー >

テーマ：「誰も知らない自転車通勤!? その楽しさと発見」

日時：12月11日(金) 15:00～15:45

講演者：足田 智氏 / 自転車ツーキニスト



< 電動アシスト自転車試乗会 >

参加人数：	12月10日(木)	天気:晴れ	電動アシスト試乗コーナー	161人
	12月11日(金)	天気:雨	電動アシスト試乗コーナー	雨天により中止
	12月12日(土)	天気:晴れ	電動アシスト試乗コーナー	178人

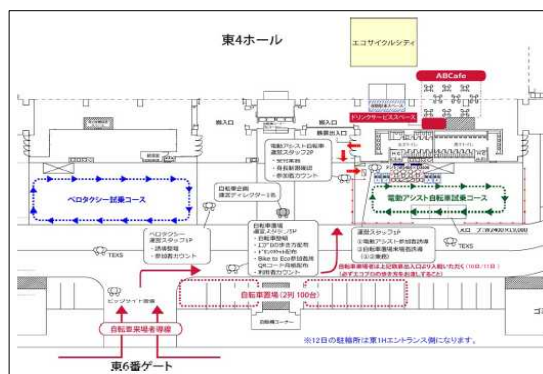
3日間合計	339人
-------	------

協賛企業：三洋電機コンシューマエレクトロニクス株式会社
 パナソニックサイクルテック株式会社
 プリヂストンサイクル株式会社
 ヤマハ発動機株式会社
 電動アシスト自転車専門店 アシスト(運営)

小沢環境大臣試乗



試乗コーナーMAP



自転車関連企画（その他）

その他の民間企業や団体による企画

< Bike to Eco ～自転車で行こう～ >

財団法人日本自転車普及協会が企画趣旨に賛同し、HUBと共同で企画を立案。12月5日から12月12日までの間に、都心の15箇所の拠点(スポット)を巡ってポイントを集め、エコプロダクツ展に自転車で来場しようという企画。

主催：合同会社HUB

参加人数： 12月10日(木) 天気:晴れ 15人
12月11日(金) 天気:雨 5人
12月12日(土) 天気:晴れ 62人

3日間合計 82人

エコプロダクツ展に来場しなかった人も含めた
8日間の延べ参加人数:297人



< サイクルカフェ(ABCafe) >

主催：株式会社アレフ (びっくりドンキー)



来場者アンケート調査概要 / アンケート結果

< 調査概要 >

調査目的 : 通勤・通学を中心とした自転車利用に関する実態・意識の把握
ならびにブースに対する評価を確認する。

調査対象 : エコサイクルシティブース来場者

調査期間 : 2009年12月10日～12月12日

調査方法 : 対象者に調査票*を渡し、回答者が自記入する。
*調査票はP23～P24に掲載

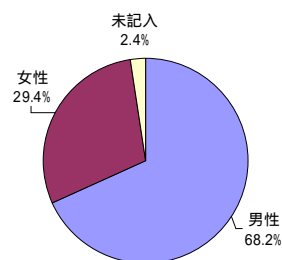
回答者数 : 12月10日(木) 759人
12月11日(金) 677人
12月12日(土) 475人

3日間合計 1,911人*

*設問によって回答者数が異なる場合がある。

< 属性分析 >

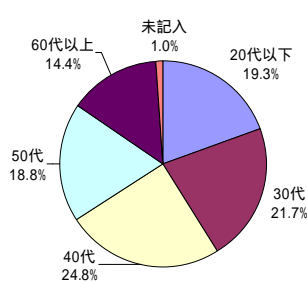
F1 性別 (SA)



n=1,911

男性の約7割に対して女性は約3割と、来場者は男性が中心となっている。

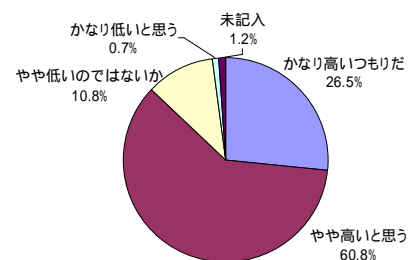
F2 年代 (SA)



n=1,911

40代が最も多いが、年代のばらつきは少なく、各年代が満遍なく来場している。

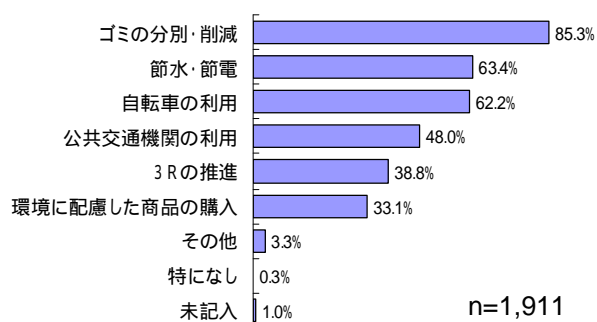
A1 環境に対する意識 (SA)



n=1,911

「やや高い」まで含めると、環境に対する意識の高い方が全体の9割弱に達している。

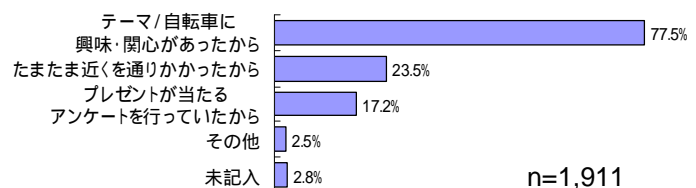
A2 環境を意識して行っていること (MA)



n=1,911

「自転車の利用」を挙げた方は6割を超え、他の項目と比較しても高くなっている。

A3 『エコサイクルシティ』ブース来場理由 (MA)

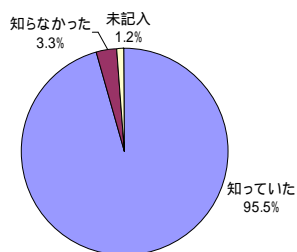


n=1,911

「テーマ/自転車に興味・関心があったから」が8割近いことから、来場者の従前から高い関心がうかがえる。

アンケート結果

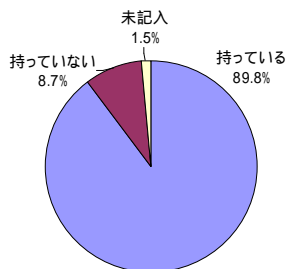
Q1 自転車はCO₂を排出しない
ことをご存じでしたか？ (SA)



n=1,911

9割以上の方が知っており、
認知度は非常に高い。

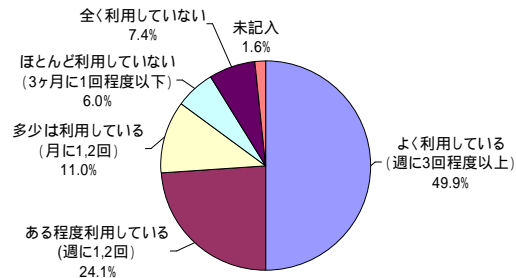
Q2 自転車をお持ちですか？
(SA)



n=1,911

ほとんどの方が自転車を保有
している。

Q3 普段から自転車を利用
されていますか？ (SA)

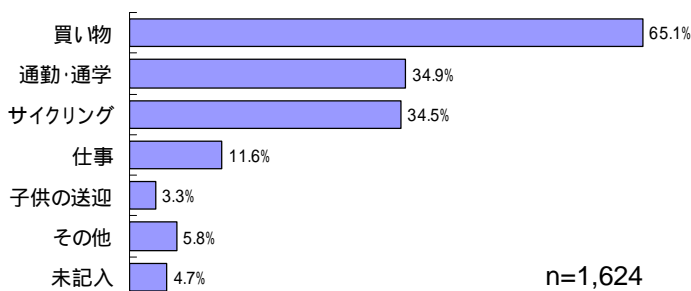


n=1,911

週3回以上利用している方は全
体の約半分。週に1, 2回以上も
合わせると7割を超える。

Q4 どのようなことに自転車を利用されていますか？ (MA)

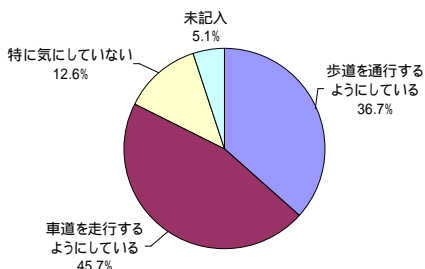
自転車を月に1.2回以上利用されている方



n=1,624

「買い物」が約65%と最も多いが、「通勤・通
学」も3人に1人が利用している状況である。

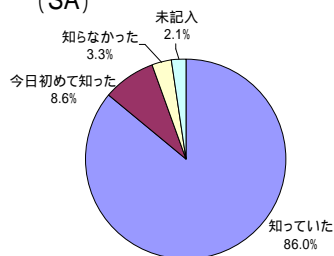
Q5 普段、自転車で走る所は？
(SA)



n=1,911

「車道を走行するようにしてい
る」方が5割弱と最も多かった
が、「歩道を通行するようにし
ている」方も4割近くいる。

Q6 自転車が原則、車道通行で
あることをご存じでしたか？
(SA)

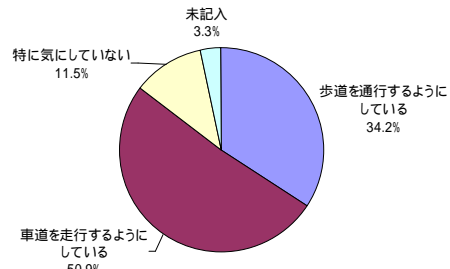


n=1,911

自転車が原則、車道通行で
あることは9割弱の方が認知
している。

参考

自転車は原則、車道通行であると
知っている人が普段走る所は？ (SA)

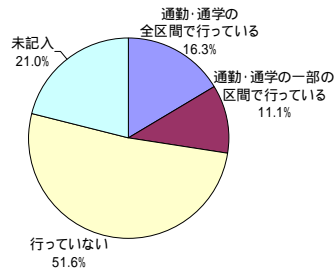


n=1,643

原則、車道通行であることを知っ
ているにもかかわらず、歩道を通
行している方が3割以上もいる。

アンケート結果

Q7 現在、自転車通勤・通学を行っていますか？ (SA)

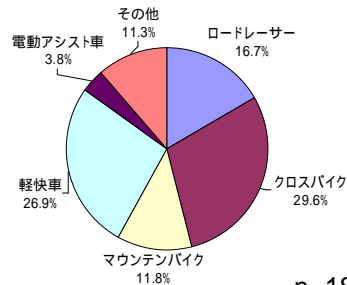


n=1,911

一部の区間での自転車利用も含めると、4人に1人は通勤・通学に自転車を利用している。

参考

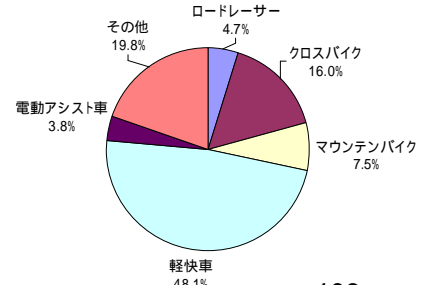
自転車通勤・通学を全区間で行っているとした方の車種 (SA) 回答者のみ



n=186

ロードレーサー、クロスバイクという本格的な自転車の割合が高い。

自転車通勤・通学の一部の区間で行っているとした方の車種 (SA) 回答者のみ

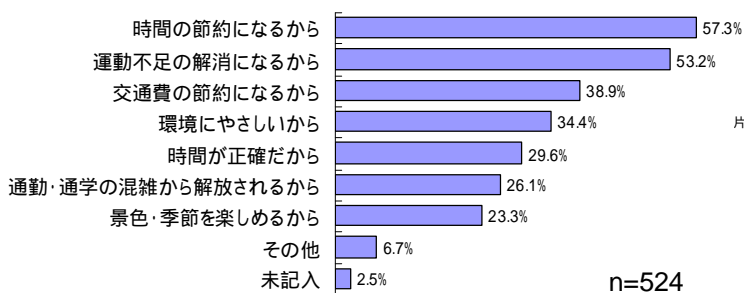


n=106

長距離を移動しないためか、軽快車を使用している方が最も多い。

Q8 自転車通勤・通学を行う理由 (MA)

自転車通勤・通学を行っている方

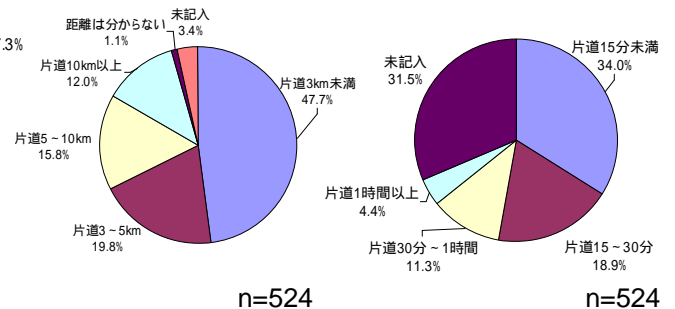


n=524

「時間の節約」が半数を超え、「健康」「経済」「エコ」に関する理由が続いている。

Q9 自転車通勤・通学している距離・時間 (SA)

自転車通勤・通学を行っている方



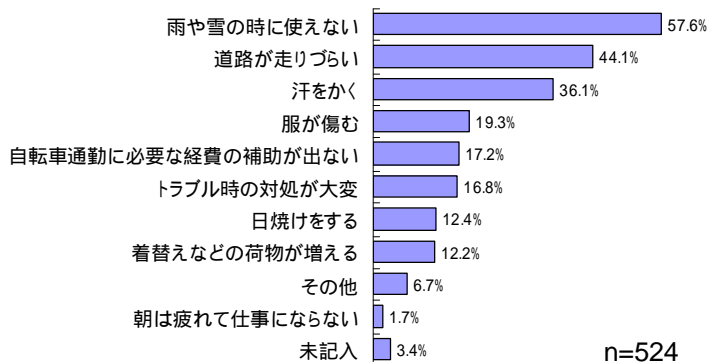
n=524

n=524

片道5km以下の方で約7割、片道30分未満の方で約5割と、比較的近距離で利用されている。

Q10 自転車通勤・通学時の悩み (MA)

自転車通勤・通学を行っている方



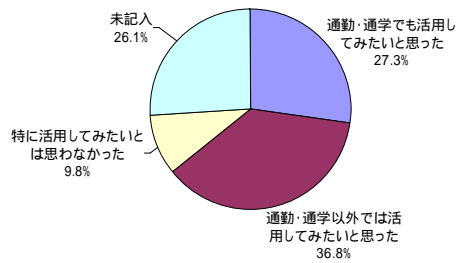
n=524

「雨や雪」などの天候の問題、「道路」などのインフラの問題を挙げる方が5割前後と多くなっている。

アンケート結果

Q11 来場前よりも自転車を活用してみたいと思いましたが？（SA）

自転車通勤・通学を行っていない方

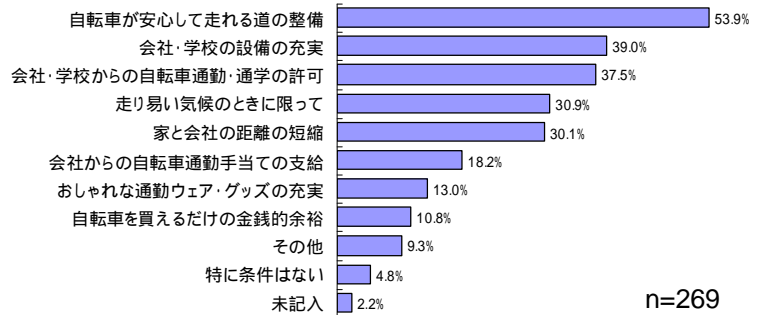


n=986

回答者の6割以上が「来場前よりも自転車を活用したい」と答えている。

Q12 自転車通勤・通学を活用する際の条件（MA）

自転車通勤・通学を行っていないが、通勤・通学でも自転車を活用したいと思った方

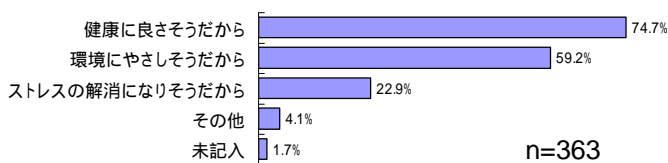


n=269

「安心して走れる道の整備」が5割強と一番多い。「会社・学校からの許可」を挙げる人も4割近くいる。

Q13 「来場前よりも自転車を活用したい」と思った理由は何ですか？（MA）

自転車通勤・通学以外でもっと自転車を活用したいと思った方

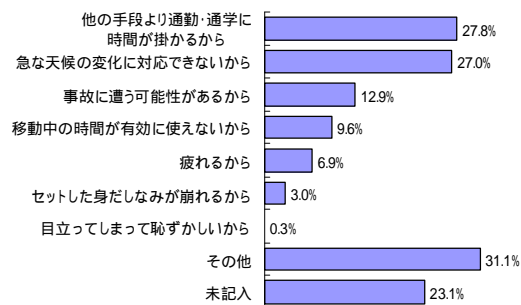


n=363

「健康に良さそうだから」と回答した方が7割を超え、「環境にやさしそうだから」の6割と合わせて2大理由となっている。

Q14 自転車通勤・通学を行いたくない理由は何ですか？（MA）

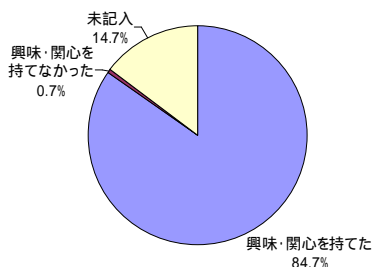
自転車はもっと活用したいが自転車通勤・通学は行いたくない方



n=363

「他の手段より時間がかかるから」「天候の変化に対応できないから」が4人に1人以上と、「時間」「天候」が大きなネックになっている。

Q15 今回の展示・企画には興味・関心をお持ちいただけましたか？（SA）

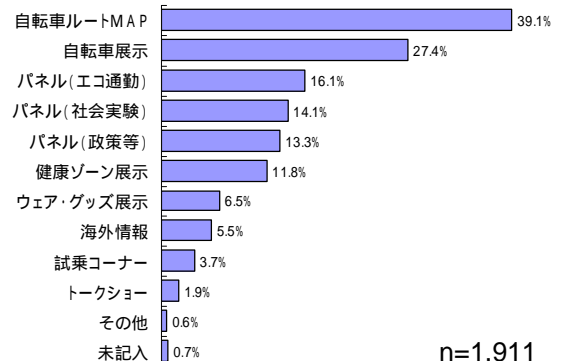


n=1,911

回答いただいたほぼ全ての方に興味・関心を持てただけでした。

Q15-1 一番興味を持てた企画（MA）

今回の展示・企画に興味を持てた方



n=1,911

実用的な「自転車ルートMAP」に対する興味が最も高かったが、その他の企画にも広く興味を持てただけでした。トークショーについてはアンケート回答者が見ていなかったことが考えられる。

アンケート結果

< コメント集 >

A2 環境を意識して行っていること（その他抜粋）

- ・ 歩く
- ・ マイバッグ、水筒、マイはし
- ・ エコバッグ利用
- ・ オール電化住宅居住
- ・ ハイブリッドカーの利用
- ・ 10km程度ならRUNか歩く
- ・ 照明省エネ
- ・ 車は使わない
- ・ できるだけ歩く
- ・ ゴミ拾い

車を使用せずに歩くという意見が多い他、エコバッグの使用や省エネを意識した行動など手軽にできる行動が見受けられた。

A3 「エコサイクルシティ」ブース来場理由（その他抜粋）

- ・ アイキャッチがあるブースだったので
- ・ 自転車通勤の情報収集
- ・ テレビで見たから
- ・ テレビで知ったから
- ・ 自転車で来て、コーヒー券をもらったので
- ・ ポイントラリー
- ・ 仕事上
- ・ 家族にすすめられて

テレビなどのメディアで知ったという意見の他にポイントラリー（Bike to Eco）がきっかけとなっているケースもあった。

Q4 どのようなことに自転車を利用されていますか？（その他抜粋）

- ・ 遊び
- ・ 旅行時の輸送
- ・ 趣味
- ・ トレーニング
- ・ トライアスロン
- ・ 習い事
- ・ 休日のレジャー
- ・ スポーツクラブ
- ・ 都心散策
- ・ 休日の移動

レジャーやトレーニングに利用されることが多い。また、休日の移動手段に利用しているという意見も複数見受けられた。

Q8 自転車通勤・通学を行う理由（その他抜粋）

- ・ 近いから
- ・ 足が悪いから
- ・ それ以外の交通手段がない
- ・ トレーニングになる
- ・ 健康
- ・ 距離がちょうど良いから
- ・ ダイエット
- ・ 自転車通勤者への補助もある

健康や運動を意識している方が多く、通勤や通学時にプラスアルファの効果を求めていることが考えられる。

Q10 自転車通勤・通学時の悩み（その他抜粋）

- ・ 駐輪場が足りない
- ・ 服装が制限される
- ・ オフィスビルに駐輪場がない、盗難
- ・ スカートをはけない
- ・ 駐輪場がない
- ・ 荷物が多い時に困る

駐輪場や道路などの整備に関することが多数であった。また、服装に関する悩みも見受けられる。

Q12 自転車通勤・通学を活用する際の条件（その他抜粋）

選択肢に含まれている「駐輪場の確保・整備」「道路の整備」を挙げている方が大半であり、選択肢に気付かずに回答してしまっている方が多い。

Q13 「来場前よりも自転車を活用したい」と思った理由はなんですか？（その他抜粋）

- ・ 速いから
- ・ 季節の移り変わりを楽しみたい
- ・ いろんな穴場スポットを発見したりして楽しみたい
- ・ 楽しそう
- ・ ダイエット
- ・ お金がかからない、エコ
- ・ コストがかからない
- ・ 観光地巡り

コスト面のメリットや自転車の楽しみ方がわかったという意見があった。

Q14 自転車通勤・通学を行いたくない理由はなんですか？（その他抜粋）

- ・ 通勤時間が長いので
- ・ 自転車置き場がない
- ・ 片道40km以上だから
- ・ 歩くのが好き
- ・ 禁止されているため
- ・ 駐輪場の確保が困難
- ・ 規則で禁止されているから
- ・ 荷物が多すぎて不向き（職業的に）
- ・ 今は寒いから
- ・ ハイヒール、スカート（スーツ）では乗れない
- ・ 会社から交通費がもらえなくなるかも？
- ・ 距離が長すぎる（40km×2）、保管場所がない
- ・ 近い為歩く、15分
- ・ 会社で不可だから
- ・ 着替場所がない
- ・ いたずらをされ困ったことがある
- ・ 仕事用の服装では厳しそう
- ・ 会社として推奨してない

選択肢に含まれている時間や距離に関する意見が多数あった他、会社や学校の設備・規則により、自転車通勤・通学ができないというケースも多いようである。

Q16 本ブースや自転車に関しての意見や感想（n=347 抜粋）

- ・ 法整備をしっかりとしないと危ない乗り物になる
- ・ あらためて自転車がエコだと感じました
- ・ 現行の道交法では、とにかく自動車での走行がしづらい環境にある
- ・ 一人一人のマナーが向上するとよいと思います
- ・ もっと自転車の良さをアピールしてほしい
- ・ 展示物がわかり易く良かった
- ・ 安全な利用の徹底を望みたい
- ・ ありがとう、整備を進めましょう!!「専用レーン」
- ・ ヘルメット着用と左側走行をもっとアピールして欲しい
- ・ 夜間無灯火や買った後のメンテナンスの大事さ
- ・ 自転車修理方法も展示があると良いと思います
- ・ とてもいいブースでした
- ・ もう少し自転車を普段から活用しようと思った
- ・ エコカー減税があって、自転車減税がないのは理不尽ですね～
- ・ 自転車用道路が整備され、活用が広がるといいなと思います
- ・ 自転車通勤普及できるインフラが重要だと思う
- ・ 自転車専用道の拡大を期待したい
- ・ 体脂肪をはかるのがすごいと思いました。
- ・ チャリ通の町づくりのとりくみの展示も初めて
- ・ 健康ゾーンで色々知ることができた
- ・ 欧州のように自転車用の専用道路が出来ることを望みます
- ・ わかりやすく展示していて消費者にもわかりやすい
- ・ 通勤や通学で気軽に自転車を使えるパリのレンタサイクルシステムのようなものがあるといいですね
- ・ ブースがすっきりしていて分かりやすかった
- ・ マナーの悪い運転が多い。安全運転教育などに力を入れてほしい
- ・ 近場の買い物には自転車を使うよう心がけたいと思います
- ・ 自転車に乗れない人に指導してくれるコーナーがあるといいなと思った
- ・ ぜひコミュニティサイクルを実現化して欲しい
- ・ デンマークも自転車はスゴイと思います
- ・ 環境整備が並行して行われることを望みます
- ・ 自宅から都心まで意外に近いようなので自転車で挑戦してみようかと思いました
- ・ MAPがおもしろかった。意外と会社が近いことがわかったのでチャレンジしてみたい
- ・ 自転車はエコですけどキケンでもあります その辺も知らせては・・・
- ・ 雨の日の対策（レインコート、合羽等）を自転車メーカーにも考えてほしい
- ・ アシスト付自転車がもっと手軽に買える価格になって欲しいと思いました
- ・ 都内を走り、今まで知らないスポットを知る事ができたので、またこういった企画を希望します

自転車専用道路の整備に関する希望や自転車に乗る人のマナーに関する意見が多数あった。また、コミュニティサイクルの実現や安全運転教育などの要望も見受けられた。ブースに関しては“わかり易かった”“色々知ることができた”など好意的な意見が多く、自転車の利用に対する理解・普及促進に効果があったと考えられる。

< 総括 >

本協会は、環境にやさしい乗り物である自転車について積極的にPRし、自転車のさらなる普及と利用促進を図るために「エコプロダクツ2009」への出展をいたしました。

出展ブースでは、自転車の持つ利点を実感しやすい「自転車（エコ）通勤」や自転車に乗ることによりもたらされる「健康」を中心に広く啓発を行いました。アンケート調査からは、来場者の意識の高まりを見取ることができ、今回の出展が一定の成果を挙げたものと考えています。なお、同調査からは、普段利用している道路などが自転車では利用しにくいといった声も多く、インフラの整備の必要性も改めて感じました。

今後、さらに多くの方々が環境に対する取り組みを行う中で、CO₂削減に効果の高い自転車が広く活用されるよう、引き続き業務を推進していきたいと考えております。

(表)

自転車に関するご来場者アンケート調査 <表>

▼あなたご自身についてお伺いします。▼

F1【性別】

1. 男

2. 女

F2【年代】

1. 20代以下

2. 30代

3. 40代

4. 50代

5. 60代以上

A1【環境に対する意識】(1つだけ○)

1. かなり高いつもりだ

2. やや高いと思う

3. やや低いのではないが

4. かなり低いと思う

A2【環境を意識して行っていること】(いくつでも○)

1. ゴミの分別・削減

2. 3R(リサイクル・リユース・リデュース)の推進

3. 環境に配慮した商品の購入

4. 節水・節電

5. 公共交通機関の利用

6. 自転車の利用

7. その他()

8. 特になし

A3【『エコサイクルシティ』ブース来場理由】(いくつでも○)

1. テーマ/自転車に興味・関心があったから

2. プレゼントが当たるアンケートを行っていたから

3. たまたま近くを通りかかったから

4. その他()

▼自転車ならびにその利用実態についてお伺いします。▼

Q1 自転車はCO₂を排出しないエコな乗りものであるということをご存じでしたか? (1つだけ○)

1. 知っていた

2. 知らなかった

Q2 自転車をお持ちですか? (1つだけ○)

1. 持っている

2. 持っていない

Q3 普段から自転車を利用されていますか? (1つだけ○)

1. よく利用している(週に3回程度以上)

⇒Q4へ

2. ある程度利用している(週に1,2回)

⇒Q4へ

3. 多少は利用している(月に1,2回)

⇒Q4へ

4. ほとんど利用していない(3か月に1回程度以下)

⇒Q5へ

5. 全く利用していない

⇒Q5へ

Q4 自転車を月に1,2回以上利用されている方にお伺いします。

どのようなことに自転車を利用されていますか? (いくつでも○)

1. 買い物

4. 子供の送迎

2. 通勤・通学

5. サイクリング

3. 仕事

6. その他()

Q5 普段、自転車に乗る際にはどちらを走るようにしていますか? (1つだけ○)

1. 歩道を通るようにしている

2. 車道を走行するようにしている

3. 特に気にしていない

Q6 自転車は車両の仲間、原則車道通行であることをご存じでしたか? (1つだけ○)

1. 知っていた

2. 今日初めて知った

3. 知らなかった

豪華賞品をプレゼント!
ECO Cycle City
抽選会!

KLMオランダ航空で行く
アムステルダムの旅
(エコサイクルシティブースで抽選会開催)

エコプロダクト館・環境館・アクトシティ横浜
アンケートにお答え頂くことで
抽選で豪華賞品が当たる!!
詳しくはスタッフに
お声がけください。

毎日、アンケート参加者200名様に
SOYJOYをプレゼント!

協賛: Asahi, Suntory, KLM, etc.

(裏)

自転車に関するご来場者アンケート調査 <裏>

▼自転車通勤・通学の実態についてお伺いします。▼

Q7 現在、自転車通勤・通学を行っていますか？(1つだけ○)

1. 通勤・通学の全区間でやっている (車種: ロードレーサー・クロスバイク・マウンテンバイク・軽快車・電動アシスト車・その他) ⇒ Q8,9,10へ
 2. 通勤・通学の一部の区間でやっている (車種: ロードレーサー・クロスバイク・マウンテンバイク・軽快車・電動アシスト車・その他) ⇒ Q8,9,10へ
 3. 行っていない(通勤手段: 自動車・電車・バス・徒歩・その他) ⇒ Q11へ

Q8 自転車通勤・通学を行っている方にお伺いします。自転車通勤・通学を行っているのはどのような理由からですか？(いくつでも○)

1. 時間の節約になるから
 2. 時間が正確だから(渋滞や遅延等がないから)
 3. 交通費の節約になるから
 4. 運動不足の解消になるから
 5. 通勤・通学の混雑(満員電車等)から解放されるから
 6. 環境にやさしいから
 7. 景色・季節を楽しめるから
 8. その他()

Q9 自転車通勤・通学を行っている方にお伺いします。実際に通勤・通学している距離と時間はどのくらいですか？(1つだけ○)

- 【距離】 1. 片道3km未満 2. 片道3~5km 3. 片道5~10km 4. 片道10km以上 5. 距離は分からない
 【時間】 1. 片道15分未満 2. 片道15~30分 3. 片道30分~1時間 4. 片道1時間以上

Q10 自転車通勤・通学を行っている方にお伺いします。自転車通勤・通学を行っているの悩みや不満などは何かありますか？(いくつでも○)

1. 服が傷む
 2. 着替えなどの荷物が増える
 3. 汗をかく(会社にシャワーや更衣室がない)
 4. 日焼けをする
 5. 朝は疲れて仕事にならない
 6. 道路が走りづらい(車が危ない/歩行者が危ない)
 7. 雨や雪の時に使えない
 8. トラブル時(パンク等)の対処が大変
 9. 駐輪場料金など、自転車通勤に必要な経費の補助が出ない
 10. その他()

Q11 自転車通勤・通学を行っていない方にお伺いします。展示会に来られて、来場前よりも自転車を活用してみたいと思いましたが？(1つだけ○)

1. 通勤・通学でも活用してみたいと思った 2. 通勤・通学以外では活用してみたいと思った 3. 特に活用してみたいとは思わなかった → Q15へ
 Q12へ ↓ Q13へ ↓

通勤・通学でも自転車を活用したいと思った方にお伺いします。

Q12 自転車通勤・通学を行うのに際しての条件はありますか？(いくつでも○)

1. 会社・学校からの自転車通勤・通学の許可
 2. 会社からの自転車通勤手当での支給
 3. 会社・学校の設備(シャワー、ロッカー、駐輪場等)の充実
 4. 自転車を買うだけの金銭的余裕
 5. 自転車が安心して走れる道の整備
 6. おしゃれな通勤ウェア・グッズの充実
 7. 家と会社の距離の短縮(もう少し近くなれば)
 8. 走り易い気候のときに限って(夏、冬、梅雨時以外等)
 9. その他()
 10. 特に条件はない(無条件に行ってみよう)

通勤・通学以外では自転車を活用したいと思った方にお伺いします。

Q13「来場前よりも自転車を活用したい」と思ったのはどのような理由からですか？(いくつでも○)

1. 環境にやさしうだから 3. ストレスの解消になりうだから
 2. 健康に良さうだから 4. その他()

Q14「自転車通勤・通学は行いたくない」というのはどのような理由からですか？(いくつでも○)

1. 疲れるから
 2. 移動中の時間が有効に使えないから
 3. 他の手段より通勤・通学に時間が掛かるから
 4. 目立ってしまつて恥ずかしいから
 5. セットした身だしなみが崩れるから
 6. 事故に遭う可能性があるから
 7. 急な天候の変化に対応できないから
 8. その他()

▼「エコサイクルシティ」ブースについてお伺いします。▼

Q15 今回の展示・企画には興味・関心をお持ちいただけましたか？(1つだけ○)

1. 興味・関心を持た
 ⇒ 一番興味を持た企画: 自転車ルートMAP / パネル(エコ通勤・社会実験・政策等)展示 / 健康ゾーン展示 / ウェア・グッズ展示 / 海外情報 / 自転車展示 / トークショー / 試乗コーナー / その他()
 2. 興味・関心を持たなかった

Q16 本ブースや自転車に関して何かご意見・ご感想などございましたら、どのようなことでも結構ですので教えてください。

以上でアンケートは終了です。ご協力をありがとうございました。

プレゼント抽選/当選連絡時 必要情報

お名前(ニックネーム可):

メールアドレス:

電話番号(連絡先):

※当選の連絡(メールまたは、電話連絡)から72時間経過しても返信がない場合、または連絡が取れない場合は、

当選の権利が無効になりますのでメールアドレス・電話番号(連絡先)はお間違いないように正確にご記入ください。

※ご記入頂きました個人情報、本プレゼントの当選連絡のみに利用させていただきます。

個人情報等を外部委託先以外の第三者に開示・提供することはありません(法令等により開示・提供を求められた場合を除く)。

また、ご記入頂きました本用紙は抽選後速やかに廃棄させていただきます。

※本アンケート用紙は財団法人日本自転車普及協会が責任を持って管理いたします。